

# えびの電子工業株式会社

|      |     |               |      |                         |
|------|-----|---------------|------|-------------------------|
| 会社概要 | 代表者 | 津曲 洋一         | 業種   | 製造業                     |
|      | 所在地 | えびの市大字上江670番地 | 従業員数 | 645名<br>(男性206名、女性439名) |

## 受賞のポイント

ポイント

①

「助け合いの職場づくり」  
による休みやすさの創出

全従業員の年間有給取得率79.4%。多能工化の推進と応援態勢の構築（工場内部署間・近隣工場との連携）により、誰でも家族の急病などで休暇の取得が可能。その他休暇制度も整えて、従業員の子育てをサポート。

ポイント

②

男性の育休取得推進

直近3年間の対象者8名のうち3名の男性が育休を取得(2週間2名、5ヶ月間1名)。育休を取得した男性役員が社内報で体験談を掲載するなど、取得しやすい環境づくりを推進。女性と同じく取得率100%を目指している。

ポイント

③

地域の子どもたちへの支援

地元学校における講演・職業体験などの子どもの夢や職業観を育む活動や、部活動・後援会・市立図書館への支援など、様々な形で地域の子どもたちへの支援を実施。

## インタビュー

Q 子どもや子育てにやさしい職場づくりを実践されていることについて、考えや思いなどをお聞かせください。



代表取締役社長  
津曲 洋一 さん

少子化でますます地域が疲弊していく現状において、故郷の地域の発展は、未来に引き継ぐ子どもたちにかかっています。地域、社会を巣立っても、いずれは故郷を思い、帰ってきてくれる子どもが育ってほしい。そんな願いを込めて様々な支援を行っています。弊社には、夫婦や兄弟姉妹そして親子で一緒に働かれている方が多くいます。地元に残られてあるいは地元に戻ってきて、子育てや親の介護を頑張られている家族想いの方が沢山おられます。弊社は社名に「えびの」と地名を冠しておりますが、「地域で豊さを創造し発展を続ける100年企業」を目指して、これからもより良い職場づくりに努力して参ります。

Q 仕事と育児を両立するにあたって、会社の制度をどのように活用していますか。



従業員  
後藤 恵 さん

1人目の子が2歳の時に、先に働いている母の紹介で入社しました。入社から3回目の育休を取得中で来月に復帰します。今の会社で仕事と育児の両立で困った事はありません。子どもが熱を出しても有休や子の看護休暇、介護休暇でお休みを頂けます。パートは5時間半の勤務ですが、出勤は8時半か9時かを選べます。以前は9時からにしていたのですが、今回は8時半から14時までの早上がりシフトに。午後から家事や個人の時間などに充てられて助かります。同年代の働くママが多くて、話しやすい仲間も多いですし、親子で働けているのも有難いですね。子どもが大きくなってから正社員になられる方も多いです。

